

石巻市自死対策推進計画の取組状況

■令和元年度の実施状況と令和2年度の計画（令和2年4月全庁照会）

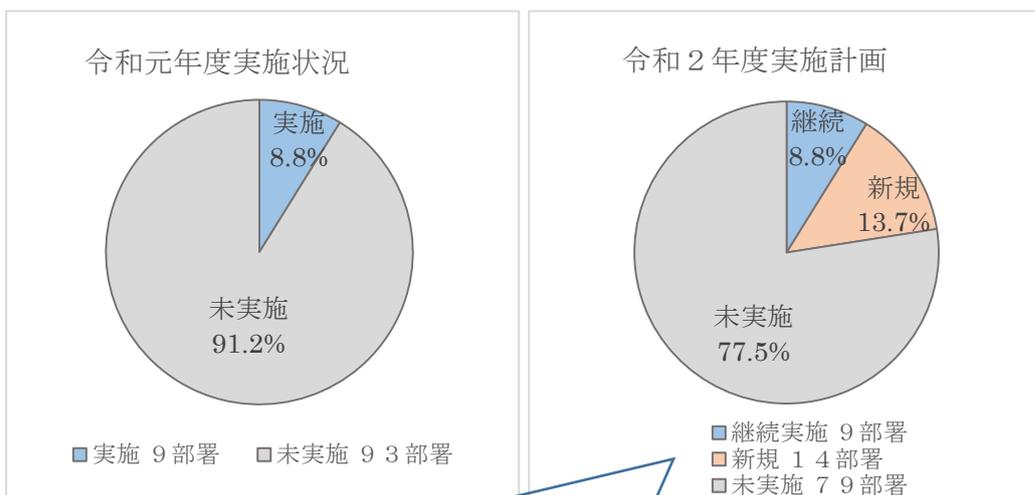
対象：102部署 回答：102部署 回答率：100%

「全庁」における取組

- ① 会議などでの普及啓発
各課で開催する市民が参加する会議などにおいて、心の健康に関する啓発チラシ等を配布する。
- ② 相談事業
各課で行っている相談事業や市民対応において、各種相談窓口の紹介や心の健康に関する啓発チラシなどを配布する。
- ③ 各種イベントでの普及啓発
各課で開催する市民対象のイベントにおいて、心の健康に関する啓発チラシなどの配布や設置
- ④ 来庁者への対応
市民への親身な対応や対象者の相談において、必要な部署・支援に繋ぐ。
- ⑤ SOSの出し方強化事業
悩みなどを抱える方が必要な時にSOSを出せることや身近な人のSOSに気づけるよう関連チラシの配布や設置

① 会議等での普及啓発

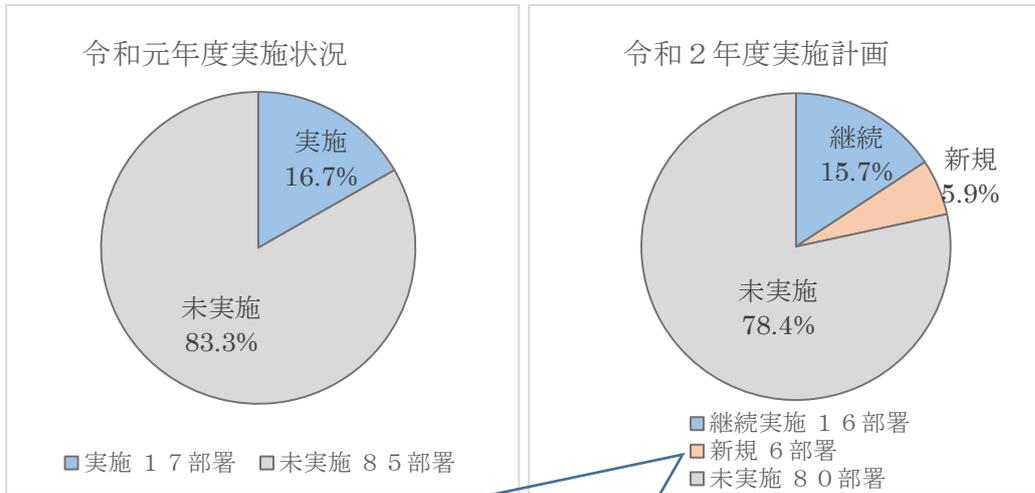
各課で開催する市民が参加する会議等において、心の健康に関する啓発チラシ等の配布について



新たに取り組みを記載した部署（例）
水産基盤整備室：普及啓発に努める。
SDGs 地域戦略推進室：機会を捉えて配布できるよう検討

② 相談事業

各課で行っている相談事業や市民対応において、各種相談窓口の紹介や心の健康に関する啓発チラシ等の配布について



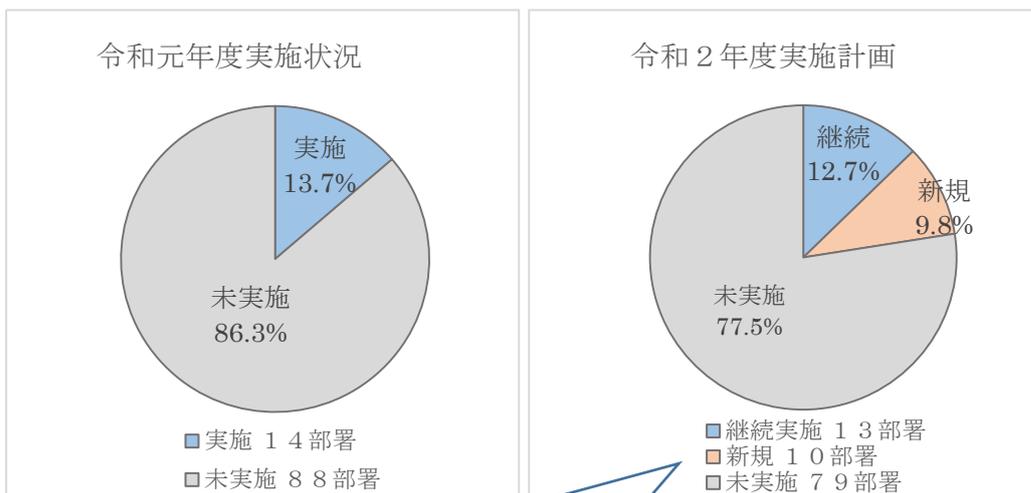
新たに取組みを記載した部署（例）

市民税課：チラシ等を申告相談会場に設置し、普及啓発に努める。

蛇田支所：チラシ等を窓口を設置し、普及啓発に努める。

③ 各種イベントでの普及啓発

各課で開催する市民対象のイベントにおいて、心の健康に関する啓発チラシ等の配布や設置について



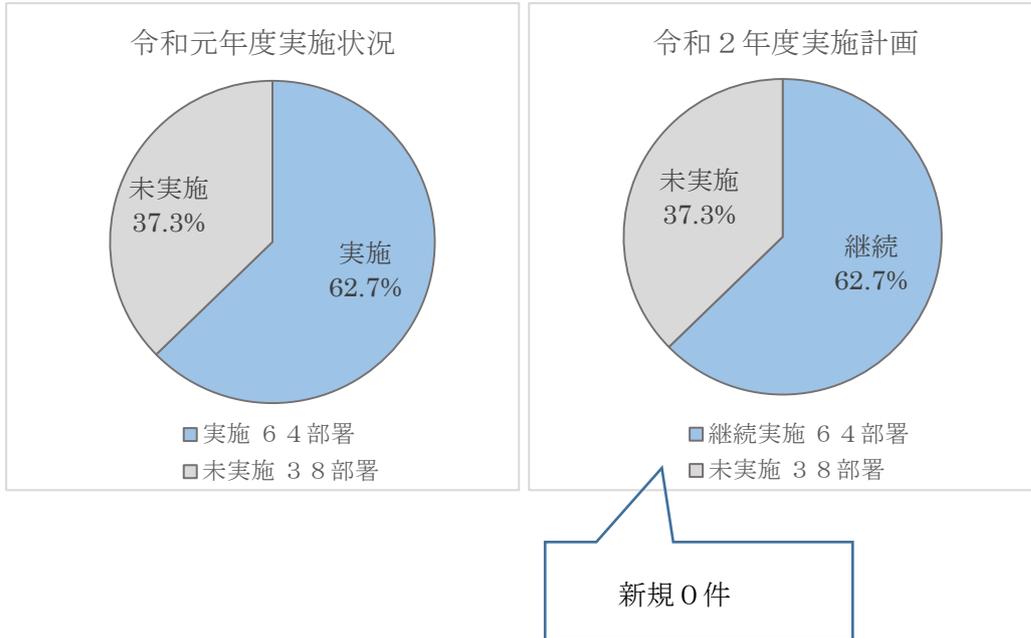
新たに取組みを記載した部署（例）

河川港湾課：チラシ等を配布し啓発に努める。

オリンピック・パラリンピック推進室：啓発の推進に努める。

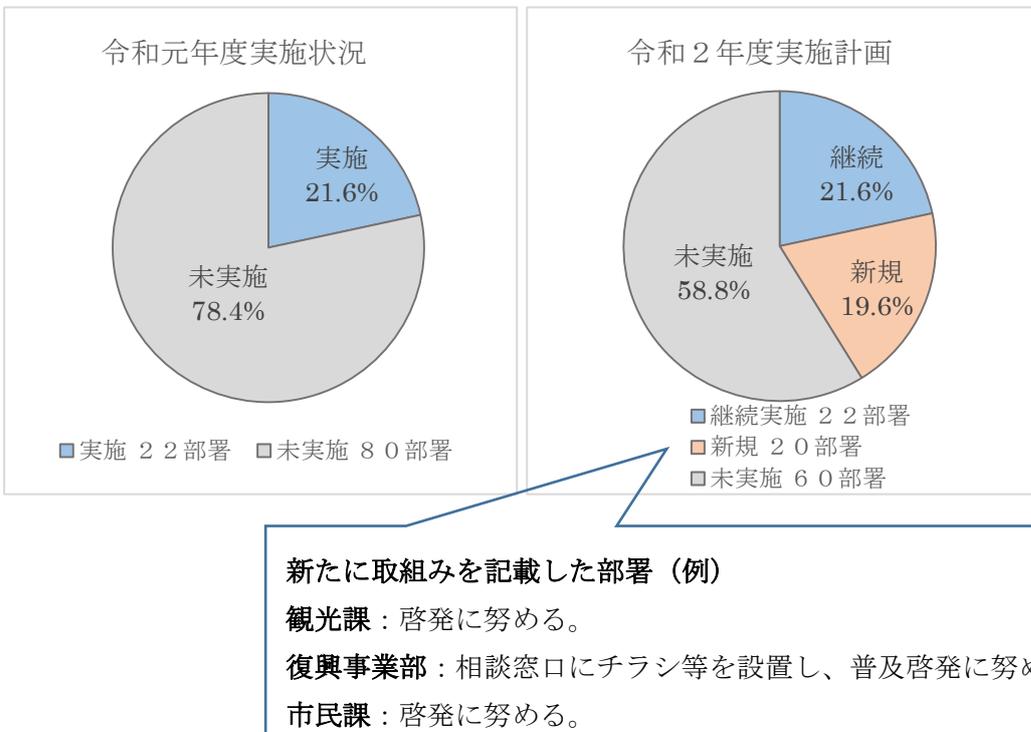
④ 来庁者への対応

市民への親身な対応や対象者の相談において、必要な部署・支援につなぐ対応について



⑤ SOSの出し方強化事業

悩み等を抱える方が必要な時に SOS を出せることや身近な人の SOS に気づけるよう関連チラシの配布や設置について



■令和2年度の実施状況

【普及啓発及びSOSの出し方強化事業】

- 1 全庁における取組で「実施」と回答した部署と連携し、チラシなどを活用し、啓発活動を実施
- 2 新型コロナウイルスの影響で、中止になるイベントが多かったが、あらゆる機会を捉え、検討部会所属課・新規の部署で予定以上の啓発物を設置 **表1** **表2** **表3**
- 3 各課と連携し、幅広い世代へ啓発を実施

表1 <検討部会所属課の取組>

令和3年2月末現在

	ティッシュ	うちわ	カード
復興政策部地域協働課	15	10	30
財務部納税課	326	10	30
健康部介護保険課	20	10	30
健康部包括ケア推進室	58	40	30
福祉部福祉総務課	30	10	30
福祉部生活再建支援課	10	14	30
福祉部障害福祉課	35	10	30
福祉部保護課	55	10	30
福祉部子育て支援課	505	100	30
福祉部市民相談センター	15	10	30
福祉部虐待防止センター	15	10	30
生活環境部環境課	42	10	30
産業部商工課	28	10	30
建設部住宅課	15	10	30
教育委員会学校教育課	28	10	30
教育委員会生涯学習課	15	10	30
健康部健康推進課	4,630	642	376

当初予定
ティッシュ：15個
うちわ：10個
カード：30個

表2 <検討部会所属課 各総合支所での取組>

令和3年2月末現在

	ティッシュ	うちわ	カード
河北総合支所	480	30	115
雄勝総合支所	200	30	50
河南総合支所	330	30	95
桃生総合支所	250	30	70
北上総合支所	350	30	50
牡鹿総合支所	400	30	55

当初予定
ティッシュ：200個
うちわ：30個
カード：希望数

表3 <普及啓発を実施と回答した部署の取組>

令和3年2月末現在

新規	ティッシュ	うちわ
復興政策部 SDGs 地域戦略推進室	15	20
財務部市民税課	15	10
復興事業部基盤整備課	15	10
生活環境部市民課	15	30
健康部保険年金課	25	120
産業部観光課	15	10
産業部水産基盤整備室	15	10
建設部河川港湾課	15	10
蛇田支所	365	
福祉部子ども保育課		30

当初予定
ティッシュ：15個
うちわ：10個

【来庁者への対応】

- 令和2年11月 職員を対象にゲートキーパー研修会を実施（参加人数 98人）
- アンケートには「相手の状況などを考え、寄り添い親身な対応が重要であるとわかり、活かしていきたい。」「現在は窓口業務ではないが、対市民ではなくても職場で”寄り添う”気持ちを持って接したい。」などの意見があり、職員の共通認識を図った。

【自殺対策強化月間】

- 期間：令和3年3月1日から3月31日まで
- 内容：石巻総合体育館や市立図書館、各総合支所保健福祉課、河南公民館、牡鹿公民館、健康推進課で啓発コーナーを設置



（石巻総合体育館の啓発コーナー）

【検討部会所属課の取組】

復興政策部地域協働課

- DVに関する周知関係は今年度から虐待防止センターが実施し、協力しながら実施
- 窓口では丁寧に対応し、ティッシュなどの啓発物配布を実施

財務部納税課

- 新型コロナウイルスの影響で数件失業の相談があり、思いを傾聴することができた。
- チラシやティッシュなどの啓発に努めた。

健康部介護保険課

- ケアマネジャー対象にゲートキーパー研修会を実施し、参加者からセルフケアや気づき、傾聴の重要性を感じたとの意見が聞かれた。
- 高齢者の対象を中心に丁寧な対応を実施

健康部包括ケア推進室

- 福祉まるごと相談で経済苦の話から居住困難などの相談があり、関係課に繋いだ。
- 本人の思いに寄り添った丁寧な対応を実施

福祉部福祉総務課

- 支え合い活動団体に感染対策物品を配布し、繰り返し工夫した実施を助言した。
- 自死対策研修会での内容を課内で供覧し、来庁者での対応に活用

福祉部生活再建支援課

- 復興公営住宅など生活相談支援事業、社会福祉士などの相談支援事業は新型コロナウイルスの影響があり、対応を工夫しながら実施
- 相談事業は委託先での対応ができており、啓発を実施

福祉部障害福祉課

- 自死対策研修会の内容を課内で供覧し、事例資料を参考にしたことで踏み込んだ

傾聴ができた。

○啓発物に記載された相談先を見せながら、相談に繋いだ。

福祉部保護課

○相談窓口にティッシュなど啓発物を設置し、啓発に努めた。

○住居確保給付金は新型コロナウイルスの影響で制度改正となり、昨年と比較し相談者が多かったが、より丁寧に相談対応を実施

福祉部子育て支援課

○児童扶養手当現況届時に併せて啓発物を配布

○子どもの権利推進事業で、子どもの権利に関する標語コンテストを実施

福祉部市民相談センター

○相談事業は自死に繋がらないように懸命に対応した。

○ティッシュやうちわなど啓発物を相談室に設置

福祉部虐待防止センター

○DV相談窓口カードやチラシなどを配布し、啓発に努めた。

○石巻地域若者サポートステーションなど関係機関と連携しながら、対応した。

生活環境部環境課

○チラシなどを相談窓口に設置し、啓発を実施

○相談者への丁寧な対応を心がけ、相談内容によっては関係課及び関係する国・県部署と連携を図った。

産業部商工課

○新型コロナウイルスによる経済対策は自死予防につながるため、事業者向け支援事業を追加事業として実施

建設部住宅課

○対応困難ケースは他課や関係部署と連携し、対応した。

○来庁者への丁寧な対応を実施し、福祉に沿った相談に多数対応した。

教育委員会学校教育課

○長期休業明け小・中学校長会にて、普及啓発を実施

○9月自殺予防週間に健康推進課と連携し、市立桜坂高校に啓発ボールペンを配布

○啓発カードを窓口に設置し、全小・中学校にSOSカードを配布

教育委員会生涯学習課

○新成人に啓発ポケットティッシュを配布

○来庁者への丁寧な対応、啓発物の設置を実施

健康部健康推進課

○健(検)診事業の各種健(検)診申込みの案内チラシに心のケアメッセージを記載し、約6万世帯に周知

○産婦・新生児訪問指導事業は新型コロナウイルス感染予防を講じながら予定とおり訪問などを実施し、母親へ育児不安等の相談に努めた。

■全庁の取組から見えた課題・今後の計画

- 1 新型コロナウイルスの影響で、例年どおりの事業実施が困難な状況の中、検討部会所属課で機会を捉えた啓発活動を実施した。
- 2 令和元年度の実施状況で、全体の78.4%の部署でSOSの出し方強化事業の普及啓発が「未実施」となっている。
- 3 次年度は、これまで連携を図れていなかった部署へも説明を行い、庁内での連携を強化し、より多くの課で普及啓発を実施できるよう取り組む。
- 4 来庁者への丁寧な対応について、全体の37.3%の部署で「未実施」と回答しているが、日ごろの来庁者への丁寧な対応が自死対策になることを周知していく。
- 5 職員自身の“心とからだの健康”も大事なため、研修会を通じて、セルフケアを学ぶ機会をつくる。